

# 県酪だより

K E N R A K U D A Y O R I



「ラジオおのつながる  
 酪王まつり」を  
 開催します！

今年は工場での開催はありません。

ラジオdeつながる

4時間  
生放送

## 酪王まつり

### SUNKIN

Shinichi Tezuka & Carya

# 9/27日



手塚伸一  
r/cアナウンサー



Carya  
番組アシスタント  
シンガーソングライター

AM10:00 ▶ PM2:00

“酪王まつり”がラジオ福島で放送中の“SUNKIN”とドッキング！

ラジオとSNSを活用した新しい酪王まつりを開催します。  
 酪王ファンから一般リスナーまで楽しめる企画が盛りだくさん！

MANAMI  
Caryaによる  
アーティスト  
ライブ



MANAMI



Carya

リスナー  
参加型  
の企画も目白押し  
プレゼントが  
当たる！

酪王商品の  
お買い得情報を  
いってみっカー中継  
でお伝えします！

イベントMC  
パチッコリン  
ふくしまボンガーズ



 酪王牛乳 ×  r/cラジオ福島

酪王乳業本社工場にて毎年開催しておりました「酪王まつり」ですが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、恒例の工場開催は中止となりました。  
 それに代わり、ラジオ福島の人気生ワイド番組「SUNKIN」とコラボし、四時間の生放送でお届け致します。  
 当日は主に福島県内のスーパー等で酪王まつり感謝セールを実施致しますので、どうぞお楽しみに！

# オール福島デイリーショー開催決定

この度、このような情勢下ではありますが、福島県乳牛改良推進協議会主催のオール福島デイリーショー（共進会）を10月28日(水)に福島県家畜市場にて開催することとなりました。

今年度は、5年に1度開催される全日本ホルスタイン共進会が予定されていましたが、新型コロナウイルス感染拡大による影響で、中止となりました。昨年秋の県共進会が台風の影響で中止となって以降、春の酪青連主催のホルスタインショーも中止となっており、福島県では1年以上共進会の開催がない状態です。

福島県の牛群改良を停滞させることなく進めていくため、共進会という場は重要であり、生産者の声に少しでも応えられるよう開催を決断しました。開催にあたっては、新型コロナウイルスの感染防止対策を万全に行う予定ですので、皆様のご協力をお願い致します。

## 新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底する為に

- 県内の生産者・関係者のみ参加可能とさせていただきます。  
県外の方、各種メーカーの方は来場をお断り致します。
- 事前にお配りします問診票を記入いただき、当日入口で回収致します。  
来場者の健康状態や行動歴を把握する為に実施致しますのでご協力をお願い致します。問診票が必要な方は、所属支所まで問い合わせください。
- 出品区分について、申込状況により再編成をすることがございます。
- 申込頭数が概ね20頭（16頭以上）集まらない場合や今後の新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては開催を中止する場合もございます。
- 会場内はマスクの着用、ソーシャルディスタンスの確保をお願いします。

ご不便をおかけすることも多いかと思いますが、安全性を確保するために皆様のご協力をお願い致します。

出品申込期間：令和2年9月7日～10月7日  
申込詳細については、所属支所に問い合わせください。

## 事業継続のための新型コロナウイルス感染症対策チェックリスト (別添3) (畜産農家の皆さまへ)

畜産は、毎日の飼養管理を行う必要があるため、作業者が新型コロナウイルスに感染しないことが重要です。各農場で以下の感染予防対策を確実に実行しましょう。

### 感染予防対策

#### 1 一人ひとりの感染予防対策の基本

感染の予防は、以下の3つが基本となります（「新しい生活様式」より）。日常生活において、意識した行動をお願いします。

- ① 人との間隔はできるだけ2mを目安に（最低1m）空ける。
- ② 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用
- ③ 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に行う（手指消毒薬の使用でも代替可）  
また、普段から「3密」（密集・密接・密閉）を回避しましょう。

#### 2 業務継続のための感染予防対策

農場における感染予防の対応等については、「畜産事業者が新型コロナウイルス感染者が発生した時の対応及び事業継続に関する基本的なガイドライン」に基づき、実施・検討をお願いいたします。

○以下の予防策を徹底することで、感染リスクの低減を図りましょう

- ・体温の測定と記録と発熱等の症状がある場合の責任者への連絡と自宅待機
- ・従業員から報告を速やかに受ける体制の構築
- ・出勤時やトイレ使用后、作業場への入場時の手洗い、手指の消毒
- ・通常の清掃に加え、消毒用アルコール等を用いて人がよく触れるところを拭き取り清掃<sup>注</sup>
- ・換気の徹底（作業場内、休憩所などの共有スペース）

注：拭き取り清掃の実施方法 ※ 感染者が発生した場合には保健所に相談しましょう。

- ・消毒用アルコールや次亜塩素酸ナトリウム（0.05%）を用います。
- ・よく触るところ（ドアノブ、照明スイッチ、階段の手すり、共用の器具等）は、上記で拭き取ります。
- ・拭き取りは使い捨てのペーパータオルなどで行います。
- ・拭き取り後は石けんによる手洗い、手指消毒薬での手指の衛生を必ず行います。

#### 3 発生時を想定した業務継続の準備

作業員が感染した場合には、迅速に対応する必要があります。感染者等が発生した場合を想定して、以下の準備をおねがいします。

- 発生時に、どこに連絡したらよいか事前に確認しましょう
- 作業支援者に作業をお願いするにあたり、作業のポイントを書き出しておきましょう（できればマニュアル化が望ましい） 等

裏面のチェックリストでチェック！

農林水産省



## 事業継続のための新型コロナウイルス感染症対策チェックリスト

### 日頃の感染予防の取組が農場を守ります！

**農場における感染予防対策をチェックしてみましょう**  
**不十分な項目は、各農場において実施体制の整備をお願いします**

項目	チェック	備考
<b>1 常時の予防対策</b>		
体温の測定と記録		体調不良の場合は、場所長に連絡
マスクの着用		夏場は熱中症に留意 (屋外で人と少なくとも2m以上確保できる場合はマスクをはずす)
手洗い・手指の消毒		こまめに手洗い・手指の消毒を実施 (出勤時、トイレ使用后、作業場への入場時、作業終了後など)
頻繁に触れる箇所の拭き取り清掃		通常の清掃に加えて、消毒用アルコール等で人がよく触れる箇所を拭き取り清掃 (ドアノブ、スイッチ、手すり、テーブル、トイレの流水レバーなど)
不要・不急の来場者の制限		畜舎等の畜産関連施設等への部外者の立ち入りを最小限とし、来場者を受け入れる場合は日時や名前等を記録
人が集まる場所の換気の実施		こまめに換気を実施 (2方向の窓を1回数分間程度全開。毎時2回以上は換気を実施)
<b>2 農場における予防対策</b>		
農場内での連絡体制の構築		責任者・担当者の明確化と連絡体制の確認 連絡先リストの作成・共有
作業の固定化・グループ化		発生時に業務継続に支障が生じる数の濃厚接触者が出ないように、作業体系・配置・動線等を検討
作業員同士の距離の確保		作業時における作業員同士の距離の確保(2mを目安(最低でも1m)) できる作業体系・配置・動線等を検討
供用機材等の特定と清掃・消毒		できる限り機材等の共用を避ける (共用せざるを得ない場合には、こまめに清掃・消毒を実施)
休憩・打ち合わせ時における三密の回避		時間・場所をずらした休憩の取得 ホワイトボードやSNS等を活用した作業指示・確認の実施
<b>3 発生時の対応</b>		
発生時の連絡体制の確認		保健所、生産者団体、関連事業者、行政等などへの連絡体制を事前に確認、共有
重要な作業ポイントの洗い出し		発生時の支援作業員が円滑に作業ができるよう作業の重要ポイントを整理(可能であればマニュアル化)

参考:「畜産事業者に新型コロナウイルス感染者が発生した時の対応及び事業継続に関する基本的なガイドライン」  
 <[http://www.maff.go.jp/j/saigai/n\\_coronavirus/pdf/gl\\_tik.pdf](http://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/pdf/gl_tik.pdf)>  
 「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント  
 <[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431\\_coronanettyuu.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_coronanettyuu.html)>

組合員のみなさまへ

福島県酪農業協同組合

## 元気回復キャンペーンのご案内

今年も暑い夏となり、農家の皆さんはもちろんですが、牛もバテ気味だと思います。

組合としましては、早期に体力を回復させ、乳量を回復してもらうべく、ビタミン・栄養剤のキャンペーンを実施致します。各メーカーにご協力頂き下記商品を特別価格でご提供致しますので、この機会に是非ご利用ください。

- 記
1. キャンペーン期間 令和2年9月1日～令和2年10月31日  
 2. キャンペーン内容 特別価格(消費税別)



品名	規格	通常価格	特別価格	備考
レバチオ液	500ml×3本	1,700	1,500	ビタミン、アミノ酸等を配合した内服液で、家畜の栄養補給、中毒時の補助療法に効果的(6ヶ月齢以内の子牛)
レバチオ液(大箱)	500ml×3本×10	17,000	13,500	お徳用価格
ピタラップ101	1L	6,620	5,320	1ml中 VA 10万IU, VD <sub>3</sub> 1万IU, VE40mg 定期的給与
ピタラップAEd	1L	4,950	3,970	1ml中 VA 5万IU, VD <sub>3</sub> 250IU, VE75mg 定期的給与
ヒートドライ	20kg	18,210	15,850	ビタミンE、マグネシウム配合混合飼料 給与量(目安)50g/日
ヒートドライペレット	20kg	9,590	8,150	ビタミンE、マグネシウム配合混合飼料 給与量(目安)100g/日
フットビオP	5kg×4	6,490	5,490	牛用混合飼料 ペプチド亜鉛、ビオチン 重曹入り固形塩
	20kg	6,350	5,350	
アルカリックスP	5kg×4	4,800	4,490	牛用混合飼料 ペプチドミネラル、 重曹入り固形塩
	20kg	4,500	4,300	
アスピタAD <sub>3</sub> E 10-1-4	1L	2,820	2,600	1ml中 VA10万IU, VD <sub>3</sub> 1万IU, VE40mg 定期的給与
デュファゾールAD <sub>3</sub> E	1L	4,780	3,840	1ml中 VA2.5万IU, VD <sub>3</sub> 1.25万IU, VE10mg 定期的給与
CA2ガード	20kg	14,000	12,000	ビタミンとミネラルを含有 メチオニン補給で暑熱対策 泌乳初期:100g、中後期:50g
ニュートレスリキッド	630ml×3	3,000	2,700	プロピオン酸/乳酸カルシウム、 酸化マグネシウム液体混合飼料
ニュートレスリキッド	18L	21,600	19,440	お徳用価格
エネロン	200g×25	14,000	12,000	中鎖脂肪酸配合の電解質 ミネラルとカロリーを補給 1袋を水2.5L～4Lに混ぜて使用
オムニゲンAFプレミアム	25kg	18,000	16,200	カビ毒吸着能力に加え、ストレス下にある 動物の生産性をサポートする機能的飼料
		新規納入キャンペーン 3袋以上の購入に対し 1袋サービス	新規納入農場のみとなります。サービス品 はキャンペーン終了後の発送となります。	

☆お問い合わせは、福島県酪協 購買畜産課・各支所/事業所まで！！

# 生産基盤推進室コラム

9月

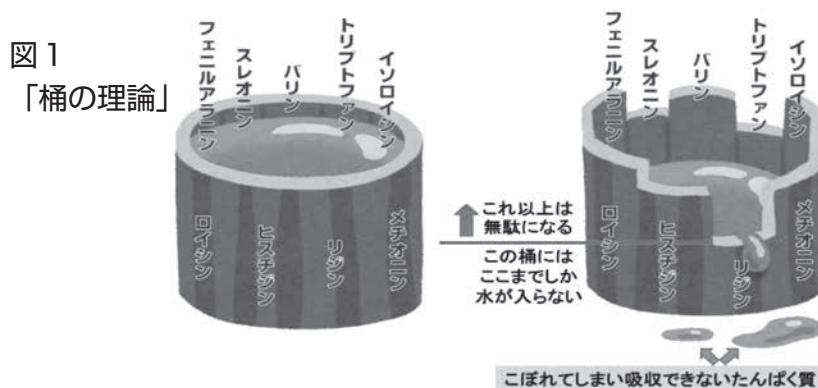
## 牛飼いは虫飼い

生先月のコラムではタンパク質が牛の口から入り、体内をどのように動くのかを解説しましたが、今月号では「牛飼いは虫飼い」と題しまして、微生物タンパクについて詳しく解説していきたいと思います。

### 微生物タンパクの重要性

前回のおさらいになりますが、牛は自身の第1胃の中で飼っている微生物を蛋白源として吸収しています。微生物タンパクとは牛が摂取できる数少ない動物性タンパク質であり、乳牛の生産性を大きく左右する栄養素です。それではなぜ微生物タンパクが生産性に大きく関わっているのでしょうか。それはタンパク質を構成するアミノ酸が重要な役割を担っています。アミノ酸とはタンパク質を構成するブロックであり、約20種類が存在します。下の図1をご覧ください。タンパク質とは種々のアミノ酸が組み合わさって作られますが、図1で表されているのは、「一番少ない摂取量のアミノ酸に合わせてタンパク質は作られる」ということです。

つまり図1においては、リジンというアミノ酸が1番不足しているためにいびつな桶が形成され、せっかく摂取した他のアミノ酸が無駄になっていることが分かります。これを「桶の理論」といいます。この「桶」を正常な形にすることが、乳牛のタンパク質合成をスムーズにさせ、生産性を高めることにつながります。



牛にとっても人にとってもそうですが、種々のアミノ酸にはそれぞれ要求量が存在し、特に不足しやすいアミノ酸のことを必須アミノ酸と言います。乳牛にとっては「メチオニン」と「リジン」というアミノ酸が必須アミノ酸に当たりますが、メチオニンとリジンは動物性タンパクに多く含まれるため乳牛には不足しやすくなってしまいます。そこで活躍するのが微生物タンパクです。動物性タンパク質である微生物タンパクにはメチオニンとリジンが豊富に含まれています。表1を見ていただくと、微生物タンパクが動物性タンパクを多く含む牛乳や牛肉に近いアミノ酸を持っていることが分かると思います。つまり微生物タンパクとは乳牛にとって、正常な「桶」の形成に欠かせない存在ということが分かります。

表1 ルーメン内微生物タンパクと他飼料中の必須アミノ酸割合

	メチオニン	リジン
	% (全制限アミノ酸に対する割合)	
微生物タンパク	5.2	15.8
牛乳	5.5	16.0
牛肉	5.1	16.3
ルーサン	3.8	12.4
大豆粕	3.2	13.9

日本標準飼料成分表より

## 微生物タンパクを増やすには？

### ①分解性タンパクの給与

先月号にて説明しましたタンパク質の種類を覚えてますでしょうか？おさらいになりますが、乳牛にとってのタンパク質とはルーメンで分解される分解性タンパク質と、ルーメン以降の消化器官で分解される非分解性タンパク質の2つに大きく分けられます。

分解性タンパクとは言い換えるとルーメン内微生物の餌です。つまり分解性タンパクの給与は直接的に微生物タンパクの増加につながります。

ここで一つ注意点があります。一つはルーメン内微生物のエネルギー不足です。微生物もタンパク質だけをあげれば増えたり大きくなったりするわけではなく、必ずそこにはエネルギーが必要となります。つまり微生物タンパクを増やすには、原料（タンパク質）と燃料（エネルギー）のバランスが重要になるということです。このバランスを簡単に評価できるのが「タンパク・MUNグラフ」です。

図2 タンパク・MUNグラフ

		乳中尿素窒素 (MUN)		
		低 9mg/dl以下	中 10~14mg/dl	高 15mg/dl以上
乳蛋白 (%)	高 3.2%以上	分解性タンパク不足 エネルギー過剰	エネルギー過剰	分解性タンパク過剰 エネルギー過剰
	中 3.0~3.2%	分解性タンパク不足		適正バランス
	低 3.0%以下	分解性タンパク不足	エネルギー不足	分解性タンパク過剰
		エネルギー不足		エネルギー不足

上に示したものが「タンパク・MUNグラフ」と言い、乳成分である乳タンパク質とMUNの値をもとに、原料（タンパク質）と燃料（エネルギー）のバランスを確認することができます。ただし、乳タンパク質やMUNは季節や乳期により変動しますので、たとえ適正範囲から外れていても飼養スタイルによっては問題がないケースも多々あります。大切なのはひと月分のみのデータで判断するのではなく、通年で自分の牧場がどのような傾向にあるのかを掴み、自身の適性範囲を理解することです。

### 微生物タンパクを増やすには？

#### ②水の十分な給与

微生物にとって水という存在は、自身が増殖するために必要な材料でもあり、自身が動き回るためのフィールドでもあります。ルーメン内に十分な水を送ってあげることは、微生物たちにとって住みよい環境に整えてあげるといった効果があり、微生物の増殖が期待できます。

牛の飲水については4月号のコラムに詳しく掲載されておりますので、もう一度参考にさせていただければと思います。

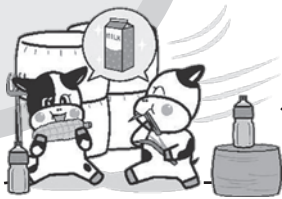
#### ③ルーメンアシドーシスを防ぐ

ルーメンアシドーシスとは、ルーメン内が酸性に傾いている状態のことです。これはルーメン内の微生物たちにとって非常に好ましくない状態です。酸性状態に置かれたルーメン内微生物のほとんどは通常生命活動を行うことが難しくなり、結果微生物タンパクは減少してしまいます。

ルーメンアシドーシスを防ぐには牛にしっかりと反芻を行わせ、アルカリ性である唾液の分泌を促進させる必要があります。また重曹の給与による予防法も効果的です。

今回はタンパク質の中でも微生物タンパクに焦点を置いて解説いたしましたが、ぜひ一度タンパク・MUNグラフを活用してみてください。通年のデータを知ることが難しいという場合もあるかと思いますが、その時は生産基盤推進室までお問い合わせください。今月もありがとうございました。





## 全酪連の小窓 9月号 ～残暑に気を付けて！～



9月になりましたが30℃を超える日も珍しくありません。私はこの前車の中でエンジンを切って昼食を取りながら干からびそうになりました。9月は圃場や水田の収穫作業で外に出られる方が多いかと思います。皆様も体調にお気をつけてお過ごしください。

さて、今回はまだまだ残暑の厳しい9月を乗り切る残暑対策について考えてみました。

### 暑熱対策っていつまで続ければいいの？

全酪連では暑熱対策キャンペーンとして重曹製品、脂肪酸製品、クレイングラスを皆様におすすめしてきました。また、このコーナーを通じて皆様に暑熱対策の情報も紹介いたしました。

最近巡回をさせていただく中で「暑熱対策はいつまで続ければいいの？」「毎年9月ごろ牛の調子が悪くなるがどうすればいいか」というお問合せを頂いておりますので、ポイントをまとめてみました。

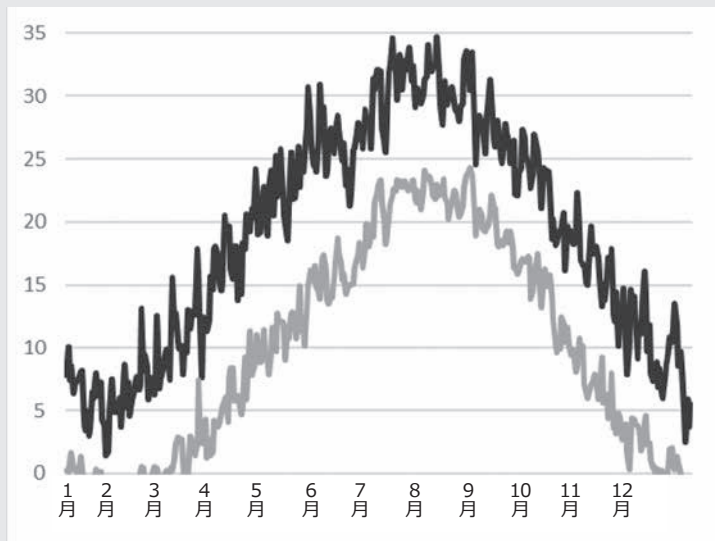
#### ①9月もまだまだ暑い季節

一般的に家畜にとっての適温は20℃とされています。また乳牛においては、25℃を超えると急激に体温が上昇するとされています。

ここで福島市の過去三年間の最高気温、最低気温の平均を参考にしてみましょう。

濃い線が最高気温、薄い線が最低気温です。一日の気温はこの線の間です。これを見ると、7月から9月までは最低気温が20℃以下となる日はほとんどなく、牛は体温下げ身体を休める暇がほとんどありません。

牛を少しでも休ませるため、9月中はファンなどの暑熱対策は継続して行うべきでしょう。9月の後半にかけて夜間の温度が20℃を下回る場合は夜間のみファンを止めましょう。また、仔牛は継続して風を当てると腹を冷やして下痢しやすくなります。仔牛には直接風を当てずに周囲の空気を動かしてあげましょう。



#### ②涼しくなっからが牛の回復時間

夏の酷暑を乗り越えた牛たちには現在ダメージが蓄積しています。9月中は回復に専念させるため、食いどまりや体温上昇を防ぐ重曹やビート、クレイン等の飼料面での対策を続けるのが安全です。なお、夏以外の時期でも飼料給餌によってルーメンpH下がるため、全酪連では重曹の給与は通年を推奨しております。

ZENRAKUREN

Your Partner 全酪連



# ZENRAKUREN



## 暑熱対策製品のおさらい

### クレイングラス

- ✓ 「久しぶりに取ったら思ったより喰う」
- ✓ 2020年産クレインは過去最高の作付面積！  
早刈り徹底、相場も軟調！
- ✓ 多くの粗飼料が高騰する今、  
久々にクレイン食わせてみませんか？



### ゼンラク重曹

- ✓ 炭酸水素ナトリウム(重曹)を  
99%以上混合
- ✓ TMRに最適

20kg  
紙袋入り



### デーリィMGソーダ

- ✓ 重曹50%、  
酸化マグネシウム13%を混合  
相互作用でpH調整機能UP！
- ✓ 嗜好性に優れたペレットタイプ  
分離給与に最適

20kg  
紙袋入り



### ベルガファット

- ✓ パーム油からなるバイパス脂肪酸
- ✓ どうしても乳脂肪が上がらない方に
- ✓ エネルギー補給にも！  
(初めてご利用の際はご相談ください)

25kg  
紙袋入り



### 快肝 10月からリニューアル！

- ✓ 原料を再検討し、成分の利用性UP！嗜好性も改善！
- ✓ 夏で疲れた牛を労わりたい方
- ✓ 周産期の問題を何とかしたい方

詳細は全酪連担当者へご確認ください

お問い合わせは

福島県酪農業協同組合 購買畜産課・各支所／事業所  
または、全酪連スタッフまでお気軽にお寄せください！！



## ZENOAQ コーナー Vol.189



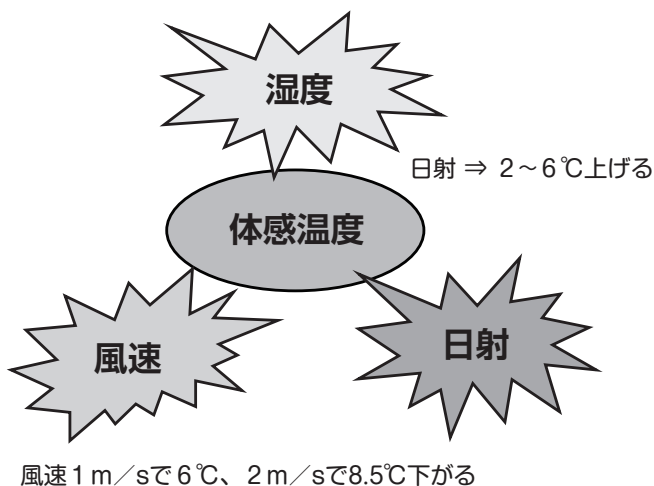
# 牛は暑熱ストレスに弱い! 残暑が厳しい・・・

〒963-0196

福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

日本全葉工業(株) 福島営業所

TEL024-945-2306 FAX024-945-9345



風速 1m/sで6℃、2m/sで8.5℃下がる

湿度の影響の大きな動物=汗腺の発達している動物  
発汗による効果=乾燥しているほど大きい

風速 1m/sの風があると、体感温度は6℃も下がる  
⇒ 風の威力、恐るべし!!

牛舎を日除けとしてとらえる  
⇒ 直射日光・反射光を防ぐ効果  
遮光ネットの活用



牛も「パンティング」する!

## 高泌乳牛ほど暑さに弱い

高泌乳=代謝が盛ん

泌乳量の多い個体ほど体内での代謝が盛ん、つまり「熱産生量」も多いわけです。このことから高泌乳牛ほど暑熱ストレスに対する感受性が高い（敏感）であるといえます。乳量が1kg増加すると、呼吸数が増加し始める体感温度が0.17℃低下したという報告があります。同じ牛舎の中でも高泌乳牛には+αの配慮をすべきかもしれません。

泌乳牛への配慮も大切ですが、この時期分娩予定牛にも気をつけなければなりません。クローアップ期の飼料濃度/飼料摂取量に十分な配慮をすべきです。その理由ですが..

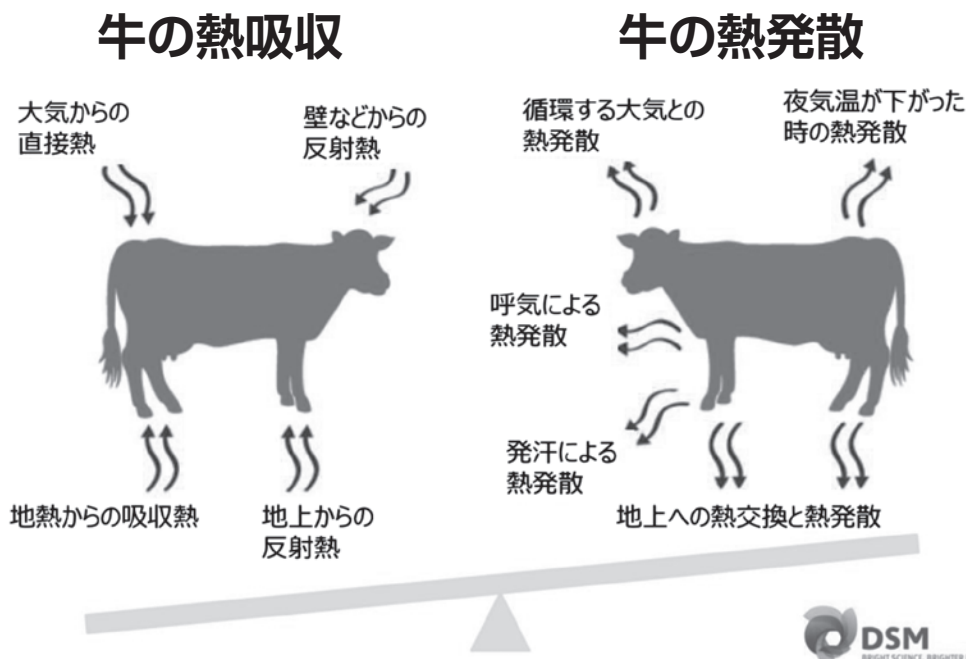
### 夏季分娩牛の栄養管理に注意

- ・分娩前に乳牛が栄養不足になると、体温調節機能に変調をもたらし、夏季分娩牛の場合、**低栄養が高体温を招く**ことが確認されています。
- ・高体温の原因は、体温調節機能の変調以外に、栄養不足⇒体脂肪動員⇒高NEFAからくる体内の熱発生量増加が考えられます。

暑熱環境下では  
ミネラル・ビタミンにも注意!!!

# 暑熱時は熱発散量より熱吸収量が上回ります 暑熱ストレスに関わります

DSM資料より引用



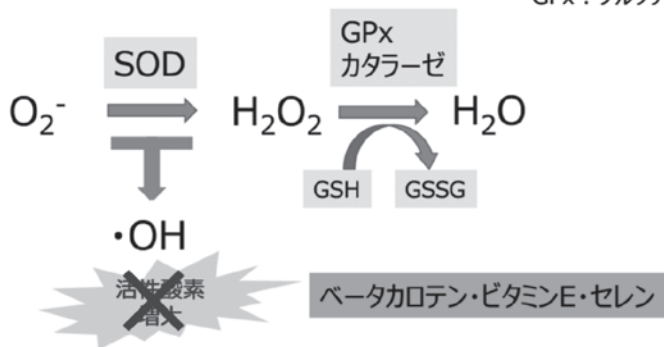
## 活性酸素って何？

わたしたちは呼吸によって酸素を取り込み、食事で摂った栄養を燃やしてエネルギーを作り出しています。この過程の中で、酸素の一部が変化し「活性酸素」となります。活性とは、酸化する力のことを言います。

暑熱時などの時により活性酸素が作り出されると悪影響につながる

## 暑熱時の活性酸素の動態

活性酸素が発生



$O_2^-$  : スーパーオキシドアニオンラジカル  
 $H_2O_2$  : 過酸化水素  
 $\cdot OH$  : ヒドロキシラジカル  
 SOD : スーパーオキシドジスムターゼ  
 GSH : グルタチオン  
 GSSG : 還元型グルタチオン  
 GPx : グルタチオンペルオキシダーゼ

体内の代謝にかかる物質の酸化⇒病気、トラブル



銩塩給与でのセレン補給、ビタミン剤の強化を推奨いたします

乳牛頭数調査集計表（公共機関を含む）

2020年7月31日現在

区 分	酪農家戸数			乳 牛 頭 数									
	戸数	前年度戸数	前年比	育成	初妊	経産牛				合計	前年度頭数	前年比	1戸当り頭数
						乾乳妊娠	妊娠搾乳	空胎搾乳	小計				
県北支所	35	37	94.6	581	241	207	516	707	1,430	2,252	2,307	97.6	64.3
県中支所	72	77	93.5	366	158	188	384	783	1,355	1,879	1,935	97.1	26.1
浜支所	7	8	87.5	79	33	41	54	115	210	322	336	95.8	46.0
県南支所	41	43	95.3	645	322	235	632	1,015	1,882	2,849	2,801	101.7	69.5
県酪合計	155	165	93.9	1,671	754	671	1,586	2,620	4,877	7,302	7,379	99.0	47.1

区 分	月別分娩予定頭数							販 売 乳 量				
	2020 8月	2020 9月	2020 10月	2020 11月	2020 12月	2021 1月	2021 2月	生乳 出荷 戸数	地域別販売乳量		1日1頭当り乳量	
									1日当り	1日1戸 当り	搾乳牛	経産牛
県北支所	140	125	132	155	137	128	147	35	33,688	963	27.5	23.6
県中支所	125	107	107	90	105	86	110	72	29,543	410	25.3	21.8
浜支所	20	22	15	21	15	18	17	7	5,217	745	30.9	24.8
県南支所	181	152	161	139	160	170	226	41	43,470	1,060	26.4	23.1
県酪合計	466	406	415	405	417	402	500	155	111,919	722	26.6	22.9

令和2年度受託乳量の状況

令和2年7月の受託乳量は、県全体で前年比98.2%の実績でありました。

団体別の受託乳量は、本組合が3,482トンの前年比98.7%（対前年同46トンの減）、全農県本部は1,667トンの対前年比97.3%（対

前年同月48トンの減）の実績でありました。

東北生乳販連の受託販売実績については、前年比99.6%となりました。

なお、全国の受託実績は対前年比101.2%となりました。

令和2年度用途別販売乳量の状況（東北全体）

東北全体の用途向け販売数量は、前年比で学乳向けが133.8%、チーズ向けが111.8%と上回り、飲用向けが99.9%、加工向けが82.9%、醗酵乳向けが98.3%、生クリーム向けが90.0%と下回って推移しました。7月もスーパー等の家庭消費用飲用向け牛乳の消費は引き続き顕著に推移し加工向けが大きく低下しました。

学乳向けは、春先の新型コロナウイルス感染拡大で休

校となった代替授業で供給が増えることとなりました。

引き続き、福島県産牛乳・乳製品の消費拡大にご協力をお願い致します。

なお、今月の酪王乳業の生乳使用量は日量平均56.3トン（前年比113.2%）で、本組合生産量の50.1%、県全体生産量の33.9%と処理量となりました。



令和2年度7月別支払乳価表

令和2年度の販売乳価は、全用途で前年度価格据え置きとなりました。

令和元年10月からの消費税増税に伴う軽減税率適用開始により、これまでプール乳価計算時に控除していた、全国連手数料・販売手数料・年度末精算資金がプール計算後の乳代精算控除項目として控除されることに伴い、見た目上は前年対比でプール乳価、補給金、集送乳調整金単価を合せて前年より3円91銭8厘上回る単価となりました。

■東北全体プール乳代金 4,453,980千円 単価111.277円  
 ■内 福島県分プール乳代金① 500,287千円 単価111.277円  
 プール対象外乳代金② 92,484千円

(学乳向け・買取向け乳代金)

合計乳代金①+② 592,771千円 単価115.120円

項目	令和2年7月	前年同月	増減	前々年同月
プール乳価	112円667	108円601	4円066	105円885
補給金単価	0円734	0円851	-0円117	0円658
集送乳調整金単価	0円224	0円255	-0円031	0円191
合計	113円625	109円707	3円918	106円734

(注)上記合計は、脂肪率3.5%・無脂固形率8.3%の補給金込みの乳価。

(東北全体7月)

用途別	販売乳量(トン)	日量(トン)	前年比(%)	シェア(%)	前年度シェア
飲用向け	29,214	942.0	99.9	68.5	68.3
加工向け	3,001	97.0	82.9	7.0	8.5
学校給食向け	2,622	85.0	133.8	6.1	4.6
醗酵乳向け	7,076	228.0	98.3	16.6	16.8
生クリーム向け	556	18.0	90.0	1.3	1.4
チーズ向け	179	6.0	111.8	0.4	0.4
合計	42,648	1,376.0	99.6	100.0	100.0

備考

1) 買取乳量を除く

団体別受託乳量の状況

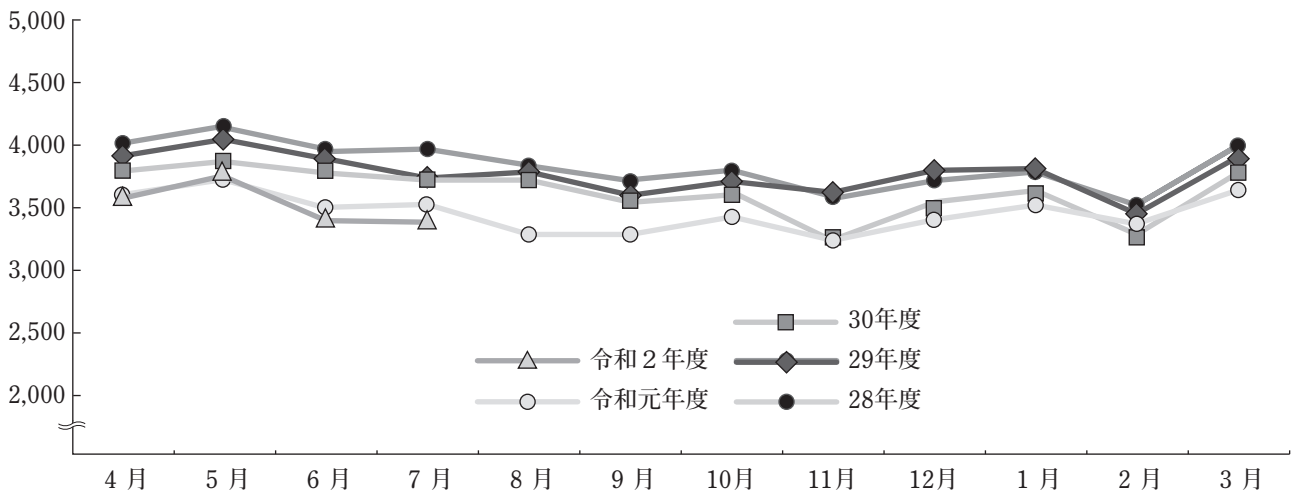
北海道：101.8%、都府県：100.4%

団体名	7月分		
	受託乳量(トン)	日量(トン)	前年比(%)
県酪協	3,482	112.3	98.7
全農福島県本部	1,667	53.8	97.3
合計	5,149	166.1	98.2
東北生乳販連	42,648	1,375.7	99.6
全国	597,286	19,267.3	101.2

月別受託乳量 県酪協(トン)

年度\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
28年度	4,094	4,231	4,025	4,029	3,894	3,717	3,839	3,664	3,822	3,889	3,576	4,031	46,811
29年度	3,958	4,132	3,940	3,880	3,778	3,622	3,740	3,637	3,797	3,820	3,498	3,948	45,750
30年度	3,865	3,927	3,768	3,758	3,757	3,565	3,617	3,385	3,572	3,687	3,369	3,818	44,091
令和元年度	3,661	3,736	3,526	3,528	3,380	3,391	3,495	3,349	3,477	3,589	3,442	3,735	42,310
令和2年度	3,642	3,739	3,495	3,482									
前年比%	99.5	100.1	99.1	98.7									

単位・トン



年次別・月別支払乳価一覧（補給金・集送乳調整金を含む）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和2年度	108.959	110.268	113.694	113.625									
令和元年度	107.825	109.442	110.235	109.707	109.001	110.834	113.758	112.804	110.935	111.470	112.026	108.238	110.523
30年度	105.316	106.566	107.245	106.734	104.684	108.041	107.673	107.183	104.902	105.545	106.664	104.358	106.242
29年度	105.107	106.247	107.367	106.918	104.637	107.789	107.187	107.002	104.876	105.603	106.317	104.647	106.141
28年度	105.156	106.012	106.878	105.825	104.876	107.459	107.162	106.517	104.921	105.823	106.675	104.617	105.993

## 第298回 県酪協乳牛市場成績

令和2年8月4日開催

購買者数 12名（うち県外6名）

区分	畜種	雌雄	成立数 (成立率)	最高価格 最低価格	平均価格 (前回比)	平均体重 (前回比)	平均単価 (前回比)
ET和牛 初生牛	ET和牛	メス	1 (100)	465,000 465,000	465,000 (115)	71 (90)	6,549 (128)
		雄	3 (100)	472,000 468,000	470,667 (87)	106 (90)	4,440 (97)
	乳牛	メス	3 (100)	44,000 1,000	21,667 (32)	56 (95)	389 (34)
		雄	40 (100)	170,000 5,000	100,000 (62)	66 (93)	1,523 (68)
	交雑牛	メス	49 (98)	269,000 30,000	196,592 (88)	66 (90)	2,962 (96)
		雄	52 (100)	342,000 1,000	214,077 (86)	69 (92)	3,089 (93)

価格：円（落札価格） 率・比：％ 体重：kg

初生牛の畜種毎価格帯別分布表（0は0.1～0.9万円、1は1.0～1.9万円、以下同様。尚、落札価格です。）

畜種	雌雄	価格帯(万円)																															
		<22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47						
ET和牛	メス																											1					
	雄																											1	2				
乳牛	雌雄	価格帯(万円)																															
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24							
乳牛	メス	1		1		1																											
	雄	3	1	1			2		1	8	4	2	3	3	6		2	2	2														
交雑牛	雌雄	価格帯(万円)																															
		<8	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34						
交雑牛	メス	3	2	1	1	1	1	2		2	1	4	5	4	6	9	4	2	1														
	雄	4			1			2	2	2	2	2	2	10	5	6	5	3	1		3	3						1					

組 合 の 動 き 8 月

8月2日	浦尻地区住民説明会	8月24日	第1四半期内部検査
8月3日	第8次中期経営計画全体幹事会	8月24日	福島県農業会議 常設審議委員会
8月3日 ～7日	東電損害賠償請求書記入説明会（浜支所）	8月26日	酪王乳業㈱取締役会
8月4日	乳牛せり市場	8月26日	㈱らくのう乳販取締役会
8月7日	J A 福島中央会全体監事研修会	8月26日	福島県改良推進協議会幹事会
8月7日	福島県獣医師会理事会	8月27日	第5回理事会
8月11日	福島県馬事畜産振興協議会総会	8月27日	監事と代表理事等との定期的会合
8月18日	福島県農業会議 臨時総会（書面出席）	8月28日	北棚塩住民説明会（二本松事務所）
8月19日	第1四半期内部検査	8月30日	北棚塩住民説明会（浪江町役場）
～20日		8月31日	第5回経営検討会
8月21日	復興牧場法人設立準備委員会	8月31日	全畜配合飼料価格安定基金 臨時総会（書面出席）
8月21日	東北酪青女第2回役員会（WEBによる開催）		

理 事 会

第5回 8月27日

議 案

報告事項

議案第1号 令和2年度第1・四半期事業報告及び部門別損益報告について

議案第2号 第8次中期経営3カ年計画推進委員会と幹事会設置要領（案）並びに委員と幹事の構成について

議案第3号 酪農総合センター事務所増設について

- 1) 畜産環境リースの貸付申請について
- 2) 子会社の令和2年度第1・四半期事業報告について
- 3) 令和2年度第1・四半期経営検討農家の現況について
- 4) 復興牧場の進捗状況について
- 5) 今後の日程について
- 6) 役員研修会について





### 『ほっとMilk』投稿募集について

1. テーマは自由（ほっと(∩o∩)する話題がいいですね）  
 ◎文章だけでも結構です。  
 ◎写真があると最高です。
2. 受付（常時受け付けています）  
 メール・FAX・支所経由・直接持参、何でもOKです。  
**E-mail : [yuuki-saitou@fukuraku.or.jp](mailto:yuuki-saitou@fukuraku.or.jp)・FAX0243-33-1103**

発行者 福島県酪農業協同組合 発行責任者 常務理事 岡 正宏

〒969-1103 福島県本宮市仁井田字一里壇17番地 TEL 0243-33-1101 FAX 0243-33-1103 URL <http://www.milk.fukushima.jp>